

全国連盟通信

第31期 No.7
2015年6月24日
発行責任者
和食昭夫



新日本スポーツ連盟

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル402

TEL: 03-3986-5401 FAX: 03-3986-5403

Eメール: zenkoku@njsf.net URL <http://www.njsf.net>

つなごう 支援の輪

創立50周年にむけて すべての連盟が確かな歩みを

新日本スポーツ連盟会長 永井 博

組織拡大交流会議、第6回理事会を終えて、雑感を記したいと思います。

「世代交代」感じる確かな動き

第一は、静かだが確かな変化が、スポーツ連盟の中で起こっている、というものでした。それを象徴するのが、世代交代を感じさせる確かな動きです。

というよりは、若い世代の人たちがスポーツ活動の場にとどまらず、組織運営の面でも中心となって活躍している姿を、多く見ることができたことです。しかも、スポーツ連盟の理念や歴史を自分の言葉と方法で表現し、語っている姿に一種の感動を覚えました。あわせて、エネルギーを感じることができました。

「ひろば」目標達成まであと209部

第二は、「ひろば」普及・組織拡大NEWS No.4の中見出しが、「創立50周年をすべての連盟が運動と組織の前進の中で迎えよう」となっていることです。

従来のスローガンに、「すべての連盟が」というフレーズが加わっているのです。このフレーズを加えるにふさわしい根拠があった、ということでしょう。それは『スポーツのひろば』の目標達成まで、前月の減誌を乗り越えて、あと209部になったというところにあつたと、私は思います。

この達成は、「ひろば」普及の目標が見えてきたことにとどまらず、組織活動の質的な発展を示すものです。この到達点を確信に、組織の前進においても、文字どおり「すべての連盟」が取り組み、目標達成をやり遂げましょう。

スポーツ分野から「戦争法案」反対の声を

第三は、理事会が「平和の文化であるスポーツと相容れない『戦争法案』に反対するアピール」を、全会一致

「憲法9条のある国」として
2020東京五輪開催を!



で採択したことです。

私の住む青梅市を含む東京の西多摩地区で、先日「戦争法案」廃案をめざす共同行動の会が結成されました。席上、アピールの一節「2020年の東京オリンピック・パラリンピックを『憲法9条のある国』、『戦争をしない国』として開催し、世界の人々に心から歓迎される平和の祭典にしようではありませんか」を読み上げ、こうした立場からスポーツを愛する者として「戦争法案」を廃案に追い込む決意を述べました。会場に共感が広がり、「もし戦争法案が通るようなことになったら、オリンピック開催の資格が国際的に問われることになりませぬ」との、発言もありました。

スポーツ分野で発せられたこのアピールは、非常に重要な意義をもっていると思います。アピールを生かす活動に、連盟を挙げて取り組もうではありませんか。三題漸風の雑感になってしまいましたが、三つともスポーツ連盟にとって、日本のスポーツの民主的・平和的發展にとって、極めて重要な意義を持つ諸点です。創立50周年に向け、確かな歩みをすべての連盟で刻みましょう。

いま、スポーツ連盟は何をすべきか—

6月6日(土)、7日(日)に「2015年組織拡大交流会議」を開催

「2015年組織拡大交流会議」は、2015年6月6日(土)、7日(日)東京都豊島区の生活産業プラザ8F多目的ホールで開催されました。これは、今年2月の第31期第1回評議員会において、「スポーツ連盟の組織拡大は、2015年11月の創立50周年を節目とし、全国的には10%増を目標の目安とし、各連盟組織は自主的な目標を持ち、評議員会以降すぐに計画を具体化すること」が確認されたことをふまえて取り組まれたものです。

課題となるのは、創立50周年を「運動と組織の前進の中で迎えよう」という方針を推進することを目的に、スポーツの組織化をめぐる新たな状況にいかに対応するかということ。今回は、全国種目組織の活動の強化を軸にした討論と、各連盟組織の組織拡大の経験交流を行う方向で具体化しました。

●参加者数 52名(6日48名、7日39名)

●参加者内訳

都道府県連盟 12都道府県

(北海道、岩手、宮城、千葉、東京、神奈川、愛知、京都、大阪、和歌山、兵庫、福岡)

種目組織 10種目組織

(労山、スキー、野球、水泳、卓球、テニス、サッカー、ランニング、ウォーキング、ミックスバレーボール)

全国的には4年ぶりの開催となった組織拡大交流会議は、全国理事会を前後に開催して全国役員理事も参加しました。内容は、各地・各組織からの報告提案を8件と分散会、フェイスブック活用講座です。参加者からは「いろいろな努力の状態がよくわかり勉強になった」「新鮮な報告が多く、いろいろな角度から取り組まれている」「地域や種目の特徴があり、様々な困難の中で連盟の理念を守りながら活動していることがよくわかりました」などの感想がありました。

各地・各組織からの報告提案

- 報告1 兵庫県連盟の取り組み(兵庫県連盟理事長 和田利男)
- 報告2 若手懇談会 成功裡に終えた若手の企画とその中身(大阪府連盟 関戸弘充)
- 報告3 全国ウォーキング協議会組織拡大報告(全国ウォーキング協議会副理事長 松本和信)
- 報告4 東京板橋区ミックスバレー協議会の結成(板橋 MIXVB 協議会運営委員長 千田秀也)
- 報告5 愛知テニス協議会会員1,200名の足跡(愛知テニス協議会事務局長 今村登)
- 報告6 水泳ニーズに応えた活動で組織拡大を(スポーツ活動・組織局 宮内泰明)
- 報告7 フット・ア・セット「Foot a 7 女子大会」の概要(全国サッカー協議会 橋本圭司)
- 報告8 バスケットボール全国各地で予選大会を(全国理事会バスケットプロジェクト 福島邦夫)



分散会は、「組織拡大の可能性を広げる取り組みについて —いま、スポーツ連盟は何をすべきか—」のテーマで、A～Eの5グループに分かれて意見交換しました。討論では若い人を連盟の活動にどう巻き込んでいくか、SNSの活用など新しいニーズにどう向き合うのか、バスケットなどの組織化が主なテーマになり、「競技で好きでたまらない人を仲間にすることが大事」「若い人のニーズに応え、要求をくみあげていく」などの知恵を出し合いました。

組織拡大に役立つツールとしての活用講座「Face book(フェイスブック)を始めよう!」を実施しました。友達の近況をチェックしたり、写真をアップロードしたり(枚数は無制限)、リンクや動画を投稿したり、知り合いと連絡を取り合うことができます。また、Face bookは拡散力が強く、投稿したコンテンツを、ファンが「いいね!」や「シェア」することで、そのファンの友人にまで、その情報を広めることができます。世界中の人々が利用しており、スポーツ連盟も多く多くの会員や組織で活用されることが期待されています。



全国各地の組織拡大の代表が集まり、全国各地の取り組みについて共に語り合い、それぞれの課題と成果を共有できたことは大変大きな財産です。スポーツ愛好者の多様な要求に応え、「スポーツきみが主人公」の精神にもとづき、スポーツを楽しむ向上する喜びを自ら実感するとともに、より多くの人びとに広げ共有

していきましょう。そのために、現在加盟しているスポーツクラブ・チームの活動を活発にして会員を増やすこと、新たにクラブをつくること、種目組織やリーグの競技活動を通じてクラブ・チームの加盟や登録を広げるなどの活動を、全体の取り組みとして今後も継続して進めていきます。



バスケットボール大会

を全国各地で開催しよう！

全国スポーツ祭典におけるバスケットボール大会のあり方や次回2016年の開催について4月理事会で討論し、全国連盟の方針を確立すべく、理事メンバー6名でバスケットプロジェクト(バスケットPJ)を緊急発足。6月7～8日の理事会・組織拡大交流会に活動報告し確認されました。

都道府県連盟や地域でバスケットボールをバスケットPJ・全国連盟とともに始めましょう。



全国スポーツ祭典から(14年8月30～31日)



バスケットPJ(プロジェクト)活動報告

- 目標
 - ・2016年全国スポ祭バスケット大会開催に向けて予選大会の開催を！【要求に答える。伝統を消さない】
 - ・全国各地でバスケット大会を開催する。
- 目標を達成する手段
 - ・2016年全国スポ祭は、兵庫県でバスケット大会を開催する方向で依頼する。
 - ・全国各地でバスケット大会(予選会含む)の開催を推進する。

1、推進人材

最低、全国1名+協力者1名(バスケ経験者)が必要

- ①全国連盟内に1人の専任者を設置する。

2015年は、バスケットPJと全国連盟事務局で行う。

来年度より設置できるようにする。

- ②愛知バスケット協会に支援を得る。
- ③杉並バスケット関係者に支援を得る。

4月末に依頼し1名の承諾を得た。

2、施設(体育館、設備)

- ①地域を決めて、電話・要請文などで確保していく。

2016年予選会は、2016年2～3月に施設確保し、2016年全国スポ祭へ繋ぐ。

- ②備品として「オフィシャルセット」の確保(体育館に常備の有無、4～5万円)

3、運営、審判

- ①チーム募集…プロショップに紹介、チラシ配布、大学、高校に案内、インターネット募集、インターネットのチーム検索で案内送付
- ②審判…県レベルでは、相互審判とする。

- ・今年中に、プレ大会を埼玉で開催する。

上記1～3の方法を実施し検証していく。

2016年全国大会の予選会を兼ねる。

- ・今年11月に兵庫県連盟で、全国大会出場チームの賛同を得て大会開催を計画推進中

8月末に
「中間報告」発表！

普及 No.1 種目は
「ひろば」誌面に
大きく掲載



2015年度「ひろば」普及したで賞 種目別の部

「ひろば」読者拡大に貢献した種目組織を称え表彰します

方法:2015年3月1日を基準に、一番多く「ひろば」を普及した種目組織に功労賞を授与する。

期間:2015年10月31日まで

対象:全国種目組織、研究所

発表:2015年11月7～8日の評議員会にて

特典:「ひろば」2016年3月号の表紙、種目に関連する記事約8頁分

※全国大会の記事を大きく掲載します

お問い合わせ:

新日本スポーツ連盟全国連盟(佐藤)

TEL 03-3986-5401 Eメール:zenkoku@njsf.net

designed by  freepik.com

種目ごとの増減をチェックしますので、各都道府県連盟・分局は、読者変動の内訳を教えてください。(±0の場合でも、読者リストに変化がありましたら、報告をお願いします)

広島で核兵器廃絶と平和な世界にむけて交流をしよう!

8/5～6「反核・平和スポーツのつどいin広島」

今年は、核兵器廃絶と平和な世界に向けてアピールする「被爆70年東京～広島～長崎1500km反核平和マラソン」が開催されます。これは新日本スポーツ連盟創立50周年記念事業のひとつとして、フランスFSGTと韓国体育市民連帯の代表を招待して、平和な世界に向けた取り組みを交流する活動として取り組まれています。また、FSGT加盟のフランス・スタン市陸上クラブから25名の青年男女が、広島～長崎500kmを反核・平和を訴えてタスキをつなぎます。韓国からは、平和ランナーとして有名なキム・ドクチンさんが参加します。

さらに、全法務労働組合北九州にみなさんの呼びかけで、「福島～東京300km」を走ってから東京～広島～長崎にタスキをつなごうと話がまとまりました。原発事故で被災し、避難している多くの人たちの思いを受け止めてアピールしようと、通しランナー申し込みは、既に25名ほどになっています。その他、各ブロックではサポートランナーもたくさん集まっています。

こうした取り組みの集合点として「反核・平和スポーツのつどいin広島」への参加を全都道府県連盟と全種目組織で取り組んでいただくよう呼びかけます。

さて、今年も全国各地で開催される反核平和マラソンの写真を編集して、「反核・平和スポーツのつどいin広島」交流の夕べの参加者に紹介します。取り組まれた都道府県連盟からもれなく、写真や動画を全国連盟まで送っていただくようお願いいたします。

(スポーツ権・平和運動局 萩原純一)

2015年反核・平和マラソンの各取り組み

- 7月24日 14時46分
プレランニングスタート 浪江町～福島県庁
- 7月24日 19時
福島～東京300km反核平和マラソン開会式(福島)
- 7月25日 7時30分 スタート
福島県庁⇒宇都宮県庁(168km)
- 7月26日 7時 スタート
宇都宮県庁⇒夢の島第五福竜丸展示館(113km)
- 7月27日 12時 スタート
東京～広島～長崎1500km反核・平和マラソン
- 8月2日 広島県連盟主催「平和大好き卓球大会」
(中区スポーツセンター)
- 8月5日 「反核・平和スポーツのつどいin広島」
12時30分 戦跡めぐり(語り部のお話を聞きながら)
5時30分 原爆資料館見学
17時30分 平和ランナー出迎え式(嵐の中の母子像)
18時30分 反核・平和マラソン交流の夕べ
(FSGT、韓国体育市民連帯、ランナーらと交流)
- 8月6日 7時「広島城周回反核・平和マラソン&ウォーク」
8時15分 スタート 広島⇒長崎反核平和マラソン
反核・平和ウォーキング「宮島ウォーク」出発
10時 平和のうたごえ(原爆ドーム前)

※今年の福島～長崎の1800kmにわたる反核平和マラソンに、各地のサポートランナーの組織、定点給水の対応、車両の提供などの積極的なサポートお願い致します。

2015年度全国競技大会開催一覧

2015年5月29日現在

水泳	11月3日	東京都	辰巳国際水泳場
軟式野球	11月14日～15日	福岡県	春日市を中心に
バレーボール	11月14～15日	徳島県	徳島市民体育館(14～15日)・鳴門市アミノバリューホール(14日)
卓球 一般	12月19～20日	京都府	京都府立体育館
年次別	16年1月16～17日	岡山県	桃太郎アリーナ
テニス	11月28～29日	高知県	高知市春野総合運動公園
サッカー 東日本	11月22日	宮城県	宮城スタジアム・補助グラウンド
西日本	11月15日	大阪府	J-GREEN 堺
ファイナル	12月13日	千葉県	フクダ電子スクエア
シニア大会	11月28～29日	千葉県	成田中台運動公園
バドミントン 団体戦	6月20～21日	愛知県	名古屋市稲永スポーツセンター
個人戦	12月5～6日	愛知県	名古屋市鶴橋スポーツセンター
ソフトボール 東日本	11月28～29日	埼玉県	戸田市道満ソフトボール場
西日本	11月14～15日	高知県	高知市春野総合運動公園
ウォーキング	9月26～27日	新潟県	「全国交流ウォーク」長岡市山古志
ミックスバレーボール	11月28～29日	石川県	いしかわ総合スポーツセンター
新春マラソン	16年1月10日、17日	神奈川、愛知、大阪、和歌山、兵庫、福岡	=16年1月10日 滋賀=16年1月17日
スキー	16年3月5～6日	長野県	戸狩温泉スキー場

若手と女性が活躍 仏FSGTに刺激を受けた

FSGT 第6回アッシーズ参加報告

5月12日～19日、FSGT（フランス勤労者スポーツ・体操連盟）第6回アッシーズ（国内・国際会議）に招待され出席しました。代表団は、大阪府連盟専従職員の関戸弘充さん、スポーツ科学研究所事務局長の青沼裕之さん、副会長の伊賀野明さん、国際局の小林章子です。

14日～17日フランスのマルセイユで開催され、FSGTの関係者300人・海外参加者50人・専門家、マスコミ関係者50人の総勢400人が参加しました。

海外からは、初参加のギリシャと韓国をふくめおよそ20か国が集まりました。テーマは「幸福になるためにスポーツやスポーツ団体はなにができるのか」を全体会議と討論会、分散会で議論しました。政治・経済・哲学などの専門家の講義もありました。

公共スポーツ方針の分散会では青沼さんが「2020年東京オリンピック、パラリンピック」について、平和の 카테고리では関戸さんが「反核平和マラソン」について、改革の 카테고리では小林が「東京卓球協議会の競技革新」について発表しました。青沼さんの発言では、「オリパラ都民の会」の活動について質問がありました。フランスは2024年オリンピック、パラリンピックにパリが招致を申し出ているので関心が高かったです。

「反核平和マラソン」の発言では、今年広島～長崎に参加するスタン市のESSクラブの報告もありました。FSGTでは「反核平和マラソン」は知名度が高いです。改革の 카테고리で発言者の一人のリディアさん（共同代表）の発言が印象的でした。それは「FSGTの存在その



↑アッシーズ分散会で
討論する様子

国際部長マリオンさん
と一緒に（左）
セヌサンドニ委員会
のクレモンさん（右）



ものが改革である」という80周年の歴史を感じさせるものでした。さらに「スポーツは健康のためでなく、自分の解放・自立・成長のための活動です。」という発言でした。FSGTからはいつも刺激を受けます。

パリに戻って、セヌサンドニ委員会を韓国の代表団と訪問しました。20種目の大会や、子ども、障がい者を対象にしたイベントを活発に開催しています。注目は、今まで中心に活動していたアランさんやジャンポールさんからクレモンさん（30歳）に変わっていました。

今回の訪仏で特に感じたのは、若手と女性の活躍です。アッシーズの総合責任者のエマニュエルさんは40歳（？）の女性です。国際部長のマリオンさんは30歳前半の女性でした。スポーツ連盟も50周年を迎え、世代交代が必要なことを痛感しました。

（国際活動局 小林章子）

「春休み子どもスキー」ご支援へのお礼

桜の季節が過ぎ、スキーも山スキーシーズンとなりました。シーズンでの私ども全国スキー協会の取り組みにご協力頂き、有難うございました。この春、女川町での石巻線の全線開通、復幸祭りなど、遅れている復興の中でも明るいニュースを聞くとうれしくなります。

今年も全国勤労者スキー協議会では、4回目となる復興支援「春休み子どもスキー」を3月25、26日に開催することができました。今回、女川地域から52名、山元町から49名の子どもたちが参加し、スキーを楽しんでいただきました。

この取り組みに、被災地でご苦労なされているにもかかわらず、地元宮城の方々から大きなご支援をいただき取り組みを進める事ができました。

私ども全国勤労者スキー協議会では、“スキーで、子どもたちの笑顔を”と、スキーのできる取り組みとして「春休み子どもスキー」を行い、これまでの4年間で北海道、岩手、山形、宮城、福島県で取り組まれ、延べ900名のご参

加をいただき、スキー場に子どもたちの歓声が広がりました。ボランティアのご協力も500名にもなりました。

支援募金も今年は103件、246万円となり、4年間で1千万円を越える金額となり、「子どもスキー」を支えて頂きました。

こうした取り組みができたのも、新日本スポーツ連盟や各種目協議会の皆様のお陰と感謝しております。会員の皆様や色んな行事で募金をお寄せ頂いた方々全てにお礼を述べなければなりません、掌握出来ておりませんので、会報などを通じて私どもの気持ちをお伝えいただければ幸いです。

復興も道半ばです。これからもできることで支援をし、復興の一助になればと考えております。取り組み結果をお知らせし、ご支援へのお礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

2015年5月12日

全国勤労者スキー協議会会長 栗岩恵一

第31期第6回理事会の報告

第31期第6回理事会は、6月6日、7日の2日間、東京都豊島区の生活産業プラザで組織拡大交流会議と併せて開催されました。出席は理事27名、会長・副会長3名でした。この理事会では、「スポーツのひろば」普及2500部に向けて、組織拡大交流会議とバスケットプロジェクト報告、反核・平和マラソン関係、国際交流アッシーズ参加報告、50周年記念事業顕彰等について、「戦争法案」に反対するアピール案などの討論が行われました。以下、理事会内容を抜粋して報告します。

・広報

8月までに必ず目標の2500部を実現しようと、様々な意見・提案の発言があり、「ひろば普及賞種目の部」を確認しました。再度、エンジンをかけて訴えていきましょう！

「ひろば」普及・組織拡大NEWS No.4 2015.6.8. 2015 7-8月号 2291部 目標まであと209部

「ひろば」目標達成へラストスパートを!!!!

今月は前月のマイナスを克服し、30部の増となりました。大きかったのは、静岡野球協が先ほど開催した総会で、チーム1部一括購読を決定し、23部増えたことです。厳しい財政事情がある中での決断に心から感謝です。

「5月中に2500部達成」の目標まであと209部というところまで来ました。もう一度第31回全国総会での「ひろば」普及についての真剣な討論を思い起こし、目標達成のゴールめざしてラストスパートをしようではありませんか。理事の皆さん、各連盟の役員の皆さん、目標の達成は、一人一人の小さな努力の積み重ねにかかっています。自ら購読をお願いする声かけをしましょう。種目組織やクラブに、再度協力のよびかけをしましょう。

創立50周年をすべての連盟が運動と組織の前進の中で迎えよう!

6月6、7日、組織拡大交流会議が行われ、「連盟を元気で大きくするためにどうすればいいのか」を主題に、熱心な議論が行われ

「ひろば」普及組織拡大ニュースから

・スポーツ権・平和運動

福島～東京 300km 反核・平和マラソンと東京～広島～長崎 1500km 反核・平和マラソンの取り組み詳細状況の報告があり、全体大枠で段取りが出来ました。

・国際活動

FSGT80周年記念アッシーズ参加報告（スポーツのひろば7・8月号掲載）

・創立50周年記念事業

国際シンポジウム&記念レセプションのチラシが完成しました。（別紙）

顕彰委員会は、この間の責任者会議において出された意見などを取り入れて修正した募集要項、推薦基準、申請書を確認し、5月26日に各組織へ送付しました。引き続き、都道府県連盟と全国種目組織への働きかけを促進していきます。

・スポーツ活動・組織

バスケットプロジェクトからの提案が確認されました。2016年全国スポ祭バスケット大会開催に向けて予

スポーツを愛好されているみなさん！ 関心をお持ちのみなさん！

被贈70年の節目の年に、「スポーツ きみが 主人公」「スポーツは平和とともに」を合言葉に全国的に活動を展開している新日本スポーツ連盟が、広島でも再結成されることになりました。

7月18日 土 13:15～16:00
生協けんこうプラザ 5階会議室
（広島市南区南郷4-7-7）

記念講演
地域スポーツの発展とスポーツ基本法
内海和雄氏 広島経済大学教授

※記念講演の後、各団体・個人からの購読をへて、設立総会をのこします。

新日本スポーツ連盟
広島県連盟の設立総会への
ご案内

● 知のご連絡先
● 広島県卓球協会 ● 中野少将今川空手道連盟本部・会空室
〒211-0077 福山県日原町1-6-4 〒720-0002 広島市南区上湯1-7-111-9
野崎 直 電話 090-1334-6671 高尾 直 電話 090-6435-6675

広島県連盟設立総会の案内

選大会の開催をする。全国各地でバスケット大会を開催することです。これは、全国連盟として方針を打ち出し、都道府県連盟と一緒に取り組むものです。

広島県連盟が7月18日に設立総会を開催する運びとなりました。（別紙、案内チラシ）激励と支援をよろしくお願いします。

・「戦争法案」に反対するアピールと行動提起

今回の第6回理事会は、「戦争法案」に反対するアピール案の討論と整理を行い、平和の文化であるスポーツと相容れない「戦争法案」に反対するアピールと行動提起を発表しました。（別紙）

・第32回定期全国総会準備

第32回定期全国総会（2016年3月12～13日）に向け、役員選考委員に福島邦夫、和食昭夫、小林章子、佐藤信樹、の4名、議案起草委員に和食昭夫、青沼裕之、萩原純一、岩波道子、佐藤信樹、福島邦夫の6名を選出しました。なお、全国総会招請状・同付記、ならびに全国総会代議員数及び総会分担金額等については、第8回理事会（12月12～13日）で決定し、各都道府県連盟、全国種目組織に対しては、12月14日に発送します。

・ネパール救援募金ほか

日本勤労者山岳連盟を含む日本の主要山岳団体の「ネパール大地震救援募金」（別紙）を全国としても取り組むことを確認しました。一般財政から1万円と参加理事による募金が集められ、後日送金をしました。

訂正とお詫び

全国通信4月27日発行No.6において、第31期第6回理事会の報告とあるのは、第5回理事会の誤りです。訂正してお詫び申し上げます。

（全国連盟事務局長 福島邦夫）

東北復興支援 「義援金」報告

前回通信No.6掲載より、募金・充当はありませんでした。

募金 残高	1,347,131円
-------	------------

2015年度全国会議及び主要事業予定一覧 (2015年6月～2016年3月)

月日	全国会議・事業	都道府県連盟・全国種目組織	
【2015年】			
6月	23日	東北ブロック会議	石川：反核平和マラソン
	25日		埼玉県連盟定期総会
	27日	第31回全国スポーツ祭典第1回実行委員会(大阪)、関西ブロック会議、広島県連盟結成準備会	
	27～28日		労山全国遭難対策研究集会
	28日		愛知県クラブ交流集会(準総会)
7月	4日		広島～長崎反核平和マラソン30周年記念レセプション(新山口)
	5日	女性ネットワークのつどい(東京)	長野県連盟総会、宮城反核平和マラソン
	5日		三重反核平和マラソン&ウォーキング
	5日		和歌山平和大好きマラソン
	5日		大阪関西網の目反核平和マラソン
	11日		東京反核平和マラソン
	11～12日		神奈川反核平和マラソン
	12日		大阪府連盟定期総会、千葉平和マラソン、兵庫平和マラソン
	18日		広島県連盟設立総会
	24～26日	福島～東京300KM反核・平和マラソン	
	26日		福岡：第8回ニコニコペースの平和マラソン
	26日～8月10日	韓・仏代表団を招待(反核・平和マラソン)	
	27日～8月8日	被爆70年東京～広島～長崎反核・平和マラソン	
		北信越ブロック会議	石川県連盟総会(7～8月)
8月	2日		石川反核平和マラソン
	3日	ひろば9月号	
	5～6日		反核平和スポーツ愛好者のつどいin広島
	5～6日		第2回メモリアルピースウォークinヒロシマ2015
	6日		滋賀反核平和マラソン、広島平和マラソン&ウォーキング
	6～8日		広島～長崎反核平和マラソン
	9日		あいち反核・平和マラソン&ジョギング(鶴舞公園)
9月	1日	ひろば10月号発行	
	12日	東海ブロック会議(愛知)	
	13日		北海道第2回平和大好きランニング&ウォークin札幌
	26～27日		全国交流ウォーク「山古志へ行こう!」
			全国ランニングセンター：関東ブロッククリニック(9月)
		徳島反核平和マラソン	
10月	5日	ひろば11月号発行	
	10～11日		第8回東海ブロックスポーツセミナー I N 三重
11月	2日	ひろば12月号発行	
	3日		東京水泳競技大会兼全国水泳競技大会
	6～9日	仏・韓招待(50周年記念シンポ)	
	7日	新日本スポーツ連盟創立50周年記念行事(国際シンポジウム、レセプション)	
	7～8日	31期第2回評議員会、第7回理事会	
	15日		第21回全国サッカー競技西日本大会
	15日		第6回Football 7全国交流大会(大阪)
	14～15日		第49回全国軟式野球大会(福岡)
	14～15日		第6回西日本ソフトボール大会(高知)
	14～15日		2015年度6人制男女全国バレーボール競技大会(徳島)
	22日		第21回全国サッカー競技東日本大会(宮城)
23日	四国ブロック会議	第5回ゆりかもめリレーマラソン(東京)	
28～29日		第12回東日本ソフトボール大会(埼玉)	
28～29日		第19回全国シニアサッカー大会(千葉)	
28～29日		全国テニス選手権大会(高知)	
12月			富山県連盟総会
	5～6日		第13回全国バドミントン競技大会個人(名古屋)
	6日		愛知：高蔵寺弾薬庫一周平和マラソン
	12～13日	31期第8回理事会	
	13日		第21回全国サッカー競技Final大会(千葉)
	19～20日		第51回全国卓球選手権大会一般の部(京都)
【2016年】			
1月	10日		全国縦断新春マラソン(神奈川, 愛知, 大阪, 和歌山, 兵庫, 北九州, 福岡)
	17日		全国縦断新春マラソン(滋賀)
	16～17日		第51回全国卓球選手権大会年代別の部(岡山)
2月	13～14日	31期第3回評議員会・第9回理事会	
3月	12～13日	32回定期全国総会	

* 追加・訂正があれば全国事務局まで随時ご連絡ください。

作成 2015年6月15日